

令和5年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和6年3月31日時点)

施設名	港区立芝地域包括支援センター (芝地区高齢者相談センター)						
指定管理者	医療法人財団百葉の会						
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	○	使用許可権限の付与	—
施設所管課	保健福祉支援部高齢者支援課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	7	7	0	1	1	0	0	8
	令和4年度	令和5年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	備 考		
正規・非正規職員の退職者数	5	7						

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和5年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	備 考
総合相談件数（件）	10,750	14,218				
予防プラン作成件数（件）	3,304	3,305				
訪問件数（件）	2,930	3,202				

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和4年度	令和5年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	備 考
経費実績	収入	53,103,516	58,805,647	0	0	0	
	指定管理料（清算後）	48,397,591	54,446,725				
	利用料金収入	4,705,925	4,358,922				
	その他収入	0	0				
	支出	48,742,605	52,908,375	0	0	0	
	職員人件費	37,414,094	41,110,851				
	光熱水費	1,324,274	1,105,434				
	修繕費	0	0				
	事業運営費	1,247,852	2,390,811				
	施設管理経費	1,980,009	2,507,738				
その他経費	6,776,376	5,726,000					
差引収支額		4,360,911	5,897,272	0	0	0	
年度協定書で定める指定管理料		63,063,000	65,304,256				

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	- / -	- / -	×1	- / -
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	- / -	- / -	×1	- / -
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	- / -	- / -	×1	- / -
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	3 / 5	3 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	1 / 5	1 / 5	×2	2 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	3 / 5	3 / 5	×2	6 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点						63 / 85

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	令和4年度から課題の「職員配置基準」及び「人材育成」について、当年度内での解決に向け、組織体制の改善協議とともに定数配置の徹底、採用及び人材育成に取り組んでまいりました。上半期は採用が伴わず一部人員不足があり、採用後の定着ができず人員配置に苦慮しました。下半期から年度末までの期間において、経験者採用の実施と法人の支援によって、職員体制が整いました。また、研修やOJT、業務改善による組織体制の基盤が整い、年度事業計画の実践及び新たな企画提案やソーシャルワークのスムーズな展開ができました。年度内に新たな人員体制となったことで、地域との繋がりの再構築が必要となりました。芝地区地域包括ケアの地域づくりを推進するため、地域支援業務を細分化し地区担当を設けるなど、地域へ積極的に向く体制を整備するとともに、地域資源の再把握及び地域関係機関との連携構築を心掛け、職員総動員で次期につなげる1年間として取り組みました。
区（施設所管課）による評価	高齢者の総合相談・支援の拠点として、新たな人員体制にはなりましたが、これまでに築いてきた地域のネットワークやつながりを効果的に活用し、新たな事業の開始に向けて取り組みました。既存事業の実施に当たり、参加者の声を聞き取り組んできた点は評価できますが、介護家族の会や一部の区民向け事業について参加者の少なさが課題となっているため、次年度に向けての見直しに期待します。 昨年度に引き続き、区が求める職員の配置基準を満たせなかった時期があったため、口頭による指導を行いました。法人本部のバックアップを強化するなど、職員配置及び労働環境の更なる改善に期待します。

6 評価

令和5年度の管理運営に関する総合評価	B
--------------------	---

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
- A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
- B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
- C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）